

(お知らせ)



平成23年1月19日

アナログ放送の終了に向けた放送対応について

NHKでは7月24日の地上・BSアナログ放送の終了に向けて、放送などによる周知を行っておりますが、7月24日の終了に至る地上アナログ放送のあり方については、これまでNHK、民放、総務省で組織する「全国地上デジタル放送推進協議会」において、「アナログ放送終了計画」を策定し、7月1日以降はアナログ放送終了の周知を中心とする放送に移行することとしてきました。

一方、「7月24日までは通常放送を続けるべき」とのご意見もあり、NHKとしての対応を検討して参りました。その結果、7月1日から7月24日正午までは通常放送の画面上にかぶる形で周知のスーパー表示を行って最終盤の周知を図っていくこととしました。

7月24日については、正午まではこの形として、以降はブルーバックの静止画等で問い合わせ先を表示し、電波の使用期限である24時までに終了していくことにしています。

今後、民放ともご相談していく考えです。なお、BSアナログ放送につきましても、同様の対応をしていく予定です。